



○学校評価アンケートの結果

1学期末の学校評価では、ご協力いただき、ありがとうございました。今年度も Google フォームを利用してアンケート調査を実施し、約九割の家庭から回答をいただきました。全家庭に回答していただけるように今後も努力していきたいと考えています。

アンケートの調査結果は、おおむねよい評価をいただきました。達成率が低い項目や改善が必要な項目については、全職員で課題を共有し原因を分析するなどして改善策を立案しました。

今後も、さらに大間々東小の子どもたちのために職員一同努力していきます。

評価対象	評価項目	方 策	保護者への質問項目	達成率	考 察
1 教育課程 ・学習指 導	授業が分か り、満足感 や達成感を 味わってい ますか	①わかって楽しい授 業を目指して、「効果 的な ICT の活用」と 「めあてとまとめの 工夫」の推進とチャ イムで始まりチャ イムで終わる学びの時 間の確保を実践する。	①学校では、タブレ ットの授業が始まり、お 子さんは、「授業がわ かる」「学校は楽しい 」と言っていますか。	90.6 % A	1-①では、とてもよい評価でした。児童 には引き続き ICT を活用しながら学習意欲 を高めていけるように継続して指導してい きます。また「めあて」に対しての「振り 返り」を意識させることで、一時間一時間 の学習内容が定着できるようにします。保 護者の皆様には、学習の様子を学校便りや 学年通信等を活用し伝えていけるようにし ます。
		②家庭学習の手引き をもとにして、児童 や保護者の家庭学習 への意識を高めるよ うにしていける。また、 家庭学習の習慣化に 向けて指導したり、 保護者と連携したり する。	②お子さんは、家庭学 習（宿題・自主勉強・ 読書、ICT を使った学 習など）に取り組んで いますか。	87.6 % B	1-②では、おおむねよい評価でした。タ ブレットを用いた学習では、本校で作成し た教科の系統表の見方や活用の方法を再検 討して使い方を指導し、児童が自主的に学 習に活用できるようにします。家庭学習の 習慣が付くよう、引き続き保護者の皆様と 連携をしながら課題の出し方も工夫してい きます。
2 生徒指導	いじめのな い温かい人 間関係が育 っていますか	③あいさつなどの基 本的な生活習慣や適 切な言葉遣いが身に 付けられるように、 指導の工夫に努める。	③お子さんは、あいさ つや言葉づかい等の基 本的な生活習慣が身に ついていていると思いま すか。	93.3 % A	2-③では、とてもよい評価でした。学校 での児童のがんばりを通信等で積極的に知 らせ、よいところを認め伸ばすという姿勢 を保護者の皆様に伝えていけるようにしま す。これからも、言葉づかいや正しい生活習慣 についての指導を粘り強く継続していきま す。
		④児童生徒の悩みや 問題などの実態把握 に努めたり、情報を 共有したりして、い じめのない、児童に とって安心できる学 級づくりに努める。	④お子さんは、自分の よいところも友達のよ いところもしっかりと 認めて、優しく接する 態度が育っていますか。	96.4 % A	2-④では、とてもよい結果でした。今後 も、普段からのきめ細やかな見取りや丁寧 な指導を継続していきます。
3 キャリア 教育	児童が現在 の自分や将 来の自分につ いて考える 機会を設 けていますか	⑤児童が自分のよさ に気づき、それを伸 ばすために、学級活 動等において活躍の 場面を意図的に設 けていく。	⑤家庭でも、お子さん のよいところを積極的 に認め、将来に向けて 伸ばしていけるように 励ましていますか。	95.7 % A	3-⑤では、とてもよい評価でした。教員 が積極的に児童の良さを認めたり、一人一 人が活躍できるような場面を意図的に設 けたことが有効であったと考えます。今後 も、児童が活躍できる場づくりや児童自 らが認められているということが実感でき る言葉がけを行う方策を継続していきま す。

		⑥学校行事や各種連携活動に、キャリア教育の視点を取り入れ、自分の将来について考えるきっかけとなるように工夫する。	⑥将来の夢や希望、普段の生活で見られる身近な仕事と生活との関連などについて、親子で話す機会を設けていますか。	88.4 % B	3-⑥では、おおむねよい評価でした。職業について学ぶ「DXキャリアチャレンジ」を通して、身近な職業や憧れの職業に就いている方とのやりとりを行うことで、自分の将来を考えるきっかけとなるような場面を設定していきます。その上で、キャリアパスポート、夢カード、道徳ファイル、学年通信等で児童の活動の様子を積極的に保護者に伝えていきます。
4 健やかな体づくり・学校安全・危機管理	規則正しい生活が送れていますか。安心安全が保たれていますか	⑦体育的行事と体育授業、保健的活動との連携を図り、好ましい運動習慣や外遊びへの意識を高めていく。	⑦お子さんは、すすんで体を動かして遊んだり運動したりできていますか。(スポーツ少年団も含まれます)	81.2 % B	4-⑦では、おおむねよい評価でした。更なる向上のために、児童が体を動かす楽しさや意義をもてるように、体育授業の中で、運動遊びや固定遊具を使った遊び、コーディネーショントレーニングなど指導の工夫をしていきます。授業を通して体を動かす楽しさや充実感をもたせ、運動習慣につながられるよう指導していきます。また、運動習慣が獲得できるように、家庭と連携していきます。そのために、家庭でできる運動を紹介したり、「運動チャレンジ習慣」を実施したりします。
		⑧学校安全計画をもとにした、安全教育、安全指導の充実を図るとともに、火災・地震避難訓練、不審者対応訓練、児童引き渡し訓練を計画・実施し、評価と改善を加えながら、学校の安全管理を徹底させていく。	⑧お子さんは、学校の安全教育や保護者との約束を守って、家の周りでも安全に注意して生活していますか。	98.8 % A	4-⑧は、とてもよい評価でした。安全に関する知識を身につけ、災害時に適切な行動を取れるよう各種避難訓練の実施を継続していくことが大切であると考えています。また、日々の生活の中に潜む危険についても意識を向け、自他の命を危険にさらすことのないよう、常時安全指導を行っていきます。
5 家庭や地域社会との連携	児童や保護者のニーズを的確に把握し、柔軟に体制づくりに努めていますか	⑨学校の様子を知らせるために、各種通信の発行や連絡メールの配信を有効的に活用し、学校と家庭との連携を図る。	⑨学校は、学校便り、学年通信、保健だより、給食だより、Webページ、学校連絡メール、連絡帳、電話連絡等を通して、学校の様子を伝えていますか。	92.7 % A	5-⑨とてもよい評価でした。今後も、学校便り、学年通信等を通して継続的に学校の様子を伝えていきます。連絡メールに各連絡等を添付し送信することは、確実に各家庭に届き、保護者のニーズに合った情報提供になっていると考えています。
		⑩学習参観、学校行事、PTA活動等多くの機会を設け、子ども達の学校での様子を理解してもらい、家庭や地域に信頼される学校にする。	⑩教育相談、学習参観、学校行事、PTA活動等に参加するようにしていますか。	95.5 % A	5-⑩では、とてもよい評価でした。前年度に比べ、学校行事や諸活動がより充実し、保護者や地域の方々に参加していただく機会が増えています。楽しく学校生活を送る児童の様子を直接目にしたり、学校からの諸通信や児童の会話から、充実した学校生活の様子を見聞きしたりすることが保護者や地域の方々の学校に対する安心感や信頼につながったと考えます。今後も、行事や諸活動をよりいっそう工夫・充実させ、その様子を家庭や地域に積極的に伝えていくことで、信頼される学校づくりに努めていきます。

<評価の基準> A「十分達成できた」 B「達成できた」 C「もう少しで達成できた」 D「達成できなかった」

それぞれの質問に対して、「あてはまる」「だいたいあてはまる」の回答の合計が、90%以上を「A」。以下、10%刻みで「B」「C」「D」となっています。次回(2学期後半実施予定)から、評価が変化したものについても示していきます。